

## ストーリーキャンプ①

- 開催日 2019年8月8日～8月9日
- 会場 川崎市青少年の家（神奈川県川崎市）
- ディレクター名 小島 菜奈子(ぴけ)

### ■キャンプのねらい

- さまざまなプログラムを通して、ドキドキワクワクすることに挑戦することの楽しさを知る。
- はじめましてのスタッフや仲間と生活を共にし、たくさんの『できた!』の瞬間を積み重ねる。

### ■同行スタッフ（キャンプネーム）

あんでいー、いっちー、いときち  
かりーな、こうすけ、ムギ  
りゅー、よもジ

### ■活動内容

<1日目>  
集合、移動  
探偵修行  
夜の謎解きチャレンジ

<2日目>  
謎解きチャレンジ  
まほうのいし作り  
移動、解散



青少年の家に到着！すると、子どもたちのところへ宅急便が…。



外にでかけて探偵の修行をすることになりました。



見事、見習い探偵になったみんなは、夜も謎解きチャレンジです。



2日目。今朝も届いた手紙をもとに謎解きチャレンジへ出発です！



ついに宝箱のカギを発見！ドキドキの瞬間です。



2日間の思い出に絵本にでてくる『まほうのいし』を作りました。

### ■キャンプのエピソード

#### ドキドキ…でもやってみよう！

今回は、初めてキャンプに参加する子や、初めてお泊まりにチャレンジする子がたくさん集まってくれたキャンプでした。日が暮れた後の夜の森での探検や、あちらこちらで見つかる名探偵からのお手紙にちょっぴり怖くなってしまった子もいましたが、お友だちやキャンプカウンセラーと一緒に乗り越えました。

今回のキャンプのストーリーは、この夏だけの完全オリジナルストーリー。ちょっぴりドキドキしながらも勇気を出して解いた謎や、その時のワクワクや嬉しさを胸に、次なるチャレンジに臨んでほしいです。

#### また会おうね！

今回のキャンプは二子玉川駅と横浜駅の二カ所で集合解散をしていました。2日目の午後、一足早く横浜駅に帰るみんなを見送ったあとの出来事です。横浜駅に帰っていったお友だちと仲良く過ごしていたAちゃん。お友だちとの別れがさみしかったようで涙がぼろりとこぼれました。

たった2日間のキャンプでしたがお別れがさみしいと思えるようなお友だちに会ってくれたこと、とても嬉しく感じました。そんな関係性を築けるようなプログラムをこれからも行っていきます。